

# いずみさの 教 育



問合先  
学校教育課

## 健やかな成長は規則正しいバランスのとれた食事から

～学校給食と学校食育研究会～

本市では以前より実施している小学校給食に加え、本年度より中学校でも給食を開始しています。毎食、安心・安全はもとより、地元の特産物や季節の食材を利用したバランスのとれた献立を考え、小・中の給食センターで調理、提供しています。

また、それと並行して、本市では平成24年度より学校における食に関する指導や取組の情報交換・意見交換を行い、各校における食育を組織的・計画的に推進するため「学校食育研究会」を設置しています。各学校の食育担当者・栄養教諭・食育担当指導主事などで構成され、本年度は「食（給食）でつながる小中連携 ～食で9年間をつなぐ～」を共通テーマに各中学校区にグループ分けして各校での食育の取組を推進しています。どの中学校区でも給食の残食の多さが課題にあげられ、「残さず食べよう」「気持ちよく食べよう」「感謝の気持ち、好き嫌いをなくそう」などをサブテーマに取組を進めています。残食チェックを実施し、残食の少ないクラスや学年を表彰したり、集会で給食委員会を中心に給食について考える機会を持つたりするなど、「もったいない」の精神で「いのちをいただく」食の意義を児童・生徒にどのように伝えるか、各校で意見を出し合い具体的な取組につなげていっています。

また、平成26年度全国学力学習状況調査の結果から、「朝食を毎日食べる」小中学生の割合は小学校6年生で84%、中学校3年生で79.2%となっており、全国平均（小学校…88.1%、中学校…83.8%）より低い状況にあります。

成長期にある児童・生徒の心身の健全な発達には、規則正しく栄養バランスのとれた食事を摂取し、体力の向上をはかり、十分な休息をとることが大切です。学校での食育の取組への理解とともに、家庭での食に関するご指導についてもご協力をお願いいたします。



## 学校園紹介



### 「かかわり」を大切に ～のぞみこども園～

4月からのぞみ幼稚園・佐野台保育所・わかば保育所が一体化し、のぞみこども園がスタートしました。幼稚園棟では3～5歳児が、保育所棟では0～2歳児が共に園生活を送り、全体で行える行事は全員が一緒に行っています。「相手の話を聴いてみたい」「友達と一緒にやっておもしろい」「だからみんなに伝えたい」と心動かせるような保育を通して、相手の思いや存在を感じながら共に成長していくクラス集団をめざして、日々の保育に取り組んでいます。

■異年齢交流 子どもの日の集いで、なかよしペア（幼稚園クラス保育所クラスの異年齢でのペア）の友達とウォークラリーをしたり、5歳児が行うお楽しみ保育に向けて4歳児がお守りを作ったり、4・5歳児が0～3歳児の誕生会に参加し、歌のプレゼントをしたりするなど、意識的に異年齢交流をもてるようにすることで、思いやりや優しさをもち、人とかかわる力や豊かな心を育てています。



■ゲストティーチャー 楽しく体づくりをしたり健康について興味や関心をもったりすることができるよう、ゲストティーチャーを招いて体操教室や食育指導を行っています。

■保護者交流 幼稚園の保護者と保育所の保護者がかかわりをもてるように、子育てにおける悩みや楽しさなどの気持ちを共有したり、情報交換したりする機会を設けています。

今後も保育所と幼稚園がお互いに刺激し合いながら、乳幼児保育や就学前教育がさらに充実していくこども園を築いていきたいと思ひます。

### 「全校生徒217人、学び合い、認め合い、つながり合う集団をめざして ～上之郷小学校～」

#### ■教育目標

- 校訓…「自主」「創造」「健康」
- 地域と共に か・み・の・GO！（かんがえ、みとめあい、のびのびと、進み、かがやく、みらいへ、のびて、行こう！）

#### ■努力目標

- めざす子ども像
- か……自ら考え、気付き、行動する子ども
  - み……自他共に認め合い、仲良く助け合う、創造性豊かな子ども
  - の……自然や生命を愛しみ、のびのびと豊かな心を持つ子ども
  - GO…自分の目標を持ち、その実現に向かって取り組む子ども

（たくましく豊かな心と体を育み、自ら判断し、進んで実践しようとする子どもの育成）

#### ■主な取組

- ①基礎基本の学力の習得
  - 朝の学習…月・火曜日（午前8時25分～40分）
  - 国語活動…水・木・金曜日
  - 少人数指導…算数、分割指導
  - 診断テスト…国語、算数
- ②自力解決力の活用
  - 学び合う場面を工夫した授業を展開する
- ③つながり合う集団づくり
  - 生活面…セカンドステップなど、問題解決力・コミュニケーション力を育む取組
  - 学習面…グループ学習やペア学習を取り入れる
  - 交流活動…異学年、支援学級、縦割り、地域の人々、異文化など

